

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成29年4月20日(2017.4.20)

【公表番号】特表2016-514939(P2016-514939A)

【公表日】平成28年5月23日(2016.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-031

【出願番号】特願2016-504797(P2016-504797)

【国際特許分類】

H 02 M 3/00 (2006.01)

【F I】

H 02 M	3/00	H
H 02 M	3/00	W

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月16日(2017.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

太陽エネルギー、風力エネルギー及び／又は水力エネルギーをソース電力に変換させるための第1のソースからの当該ソース電力を、負荷用の負荷電力に変換するデバイスであって、

前記第1のソースからの第1の直流電圧信号を、前記負荷用の第2の直流電圧信号に変換する第1のコンバータと、

前記第1のコンバータを制御する第1の装置であって、第1の制御電圧信号に応えて、前記第1のコンバータの前記第2の直流電圧信号を調整する、前記第1の装置と、

前記第1の制御電圧信号を提供する第1の回路と、

を含み、

前記第1の制御電圧信号は、最小値以上の振幅を有し、前記第1の制御電圧信号は、前記第1の直流電圧信号の振幅が前記最小値よりも小さい場合であっても、前記最小値以上の振幅を有する、デバイス。

【請求項2】

前記第1の制御電圧信号は、前記第1の直流電圧信号から全く導出されないか、又は前記第1の制御電圧信号は、前記第1の直流電圧信号から完全に比例した態様では導出されない、請求項1に記載のデバイス。

【請求項3】

前記振幅は、固定の振幅である、請求項1に記載のデバイス。

【請求項4】

前記第1の制御電圧信号は、閾値よりも小さい振幅を有する前記第1の直流電圧信号に対し、固定の振幅を有し、前記第1の制御電圧信号は、前記閾値よりも大きい振幅を有する前記第1の直流電圧信号に対し、前記第1の直流電圧信号の振幅に比例する振幅を有する、請求項1に記載のデバイス。

【請求項5】

前記第1の制御電圧信号は、前記第1の直流電圧信号の振幅に反比例する振幅を有する、請求項1に記載のデバイス。

【請求項6】

前記第1の制御電圧信号は、前記第1の直流電圧信号の振幅の二乗に比例する振幅を有する、請求項1に記載のデバイス。

【請求項7】

前記第1の装置と前記第1の回路との組み合わせは、相対的に小さい振幅を有する前記第1の直流電圧信号に対し、前記第1のコンバータの入力インピーダンスを増加させるために、前記第1のコンバータの周波数及び／又はターンオン時間を変更する、請求項1に記載のデバイス。

【請求項8】

前記第1の装置は、インターリープされた境界伝導モード力率補正コントローラを含む、請求項1に記載のデバイス。

【請求項9】

前記第1の装置は更に、力率を調整する、請求項1に記載のデバイス。

【請求項10】

第2のソースからの第1の交流電圧信号を、第3の直流電圧信号に変換する第2のコンバータと、

前記第2のコンバータを制御する第2の装置であって、前記第2のコンバータの前記第3の直流電圧信号を調整する、前記第2の装置と、

前記第2の直流電圧信号と前記第3の直流電圧信号とを、前記負荷用の負荷信号に組み合わせる第2の回路と、

を更に含む、請求項1に記載のデバイス。

【請求項11】

信号のパラメータを検出し、検出結果に応えて、第2の制御電圧信号を前記第2の装置に提供する検出器を更に含む、請求項10に記載のデバイス。

【請求項12】

請求項1に記載のデバイスを含み、前記第1のソース及び／又は前記負荷を更に含む、システム。

【請求項13】

太陽エネルギー、風力エネルギー及び／又は水力エネルギーをソース電力に変換させるための第1のソースからの当該ソース電力を、負荷用の負荷電力に変換するデバイスの方法であって、前記デバイスは、前記第1のソースからの第1の直流電圧信号を、前記負荷用の第2の直流電圧信号に変換する第1のコンバータと、前記第1のコンバータを制御する第1の装置であって、第1の制御電圧信号に応えて、前記第1のコンバータの前記第2の直流電圧信号を調整する、前記第1の装置と、を含み、

前記方法は、

最小値以上の振幅を有する前記第1の制御電圧信号を提供するステップであって、前記第1の制御電圧信号は、前記第1の直流電圧信号の振幅が前記最小値よりも小さい場合であっても、前記最小値以上の振幅を有する当該ステップを含む、方法。

【請求項14】

コンピュータ上で実行されると、請求項13に記載の方法のステップを行う、コンピュータプログラム。

【請求項15】

請求項14に記載のコンピュータプログラムを記憶して含む、媒体。